

L P ガス販売事業者
L P ガス工事施工者 のみなさまへ **簡易集合装置取扱説明書**

取付工事は、液化石油ガス設備士の資格を有する方が行ってください。

このたびは、かつら簡易集合装置をお買い上げいただきまして誠にありがとうございました。お客様に安全・快適にL P ガスをご使用していただくため、液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律（以下、液石法と呼びます）、同法施行規則、告示並びに例示基準、L P ガス設備設置基準及び取扱要領等の基準を遵守するほか、この取扱説明書を良く読んでL P ガス設備の安全を図ってください。

なお、この説明書で は警告を表わしたものです。

5 維持管理

警告

- この装置に使用している自動切替調整器 8・10kg/h・高圧ホースは製造後 10 年、自動切替調整器 15・20・30kg/h は製造後 7 年を経過すると性能低下が考えられるので新品と交換してください。
- 容器交換は次の手順で行ってください。
 - ① 容器交換前に表示器より、使用側及び予備側を確認してください。
 - ② 切替ハンドル操作により予備側を使用側に切替、使用側だった方の容器を外して充填容器と交換してください。
 - ③ 容器交換終了時には、切替ハンドルの位置、使用側、予備側の表示が正常であること等を確認した後、調整器や容器等の接続部からのガス漏れがないことを検知液等を用いて確認してください。
- 安全のために調整器や容器の周囲に物を積み上げないでください。
- 調整器入口側と容器用弁に高圧ホースを連結したまま、容器を無理に動かし位置合わせをすることは、ガス漏れの原因となりますので、絶対にしないでください。

6 連絡先

株式会社 桂精機製作所

〒221-0052
神奈川県横浜市神奈川区栄町1番地1
TEL 045-461-2334 (代)

1 製品説明

L P ガス消費量に応じ適切な型式のものを選択することができます。

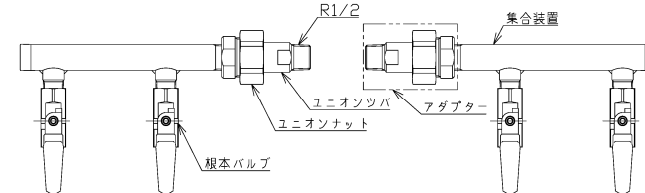
製品には「保証書」、「取扱説明書」、「検査成績書」を同梱してありますので確認してください。

主な仕様

集合管気密試験圧力	1.56MPa
集合管耐圧試験圧力	2.6MPa

(1) 10～30kg/h 自動切替調整器用アダプター付簡易集合装置(調整器はセットされていません)

R1/2 ねじ部には、メック加工(青色部分)が施されています。ユニオンツバを調整器に取り付けますと、メック加工によりシーリング性及びロック機能を有します。



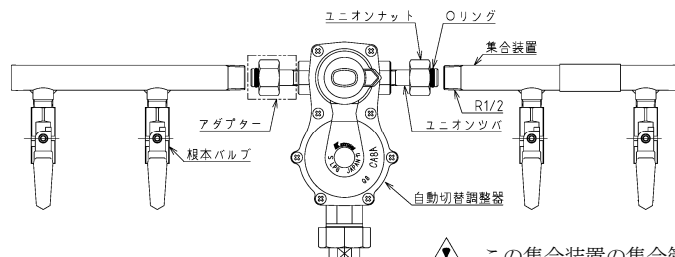
型式		集合本数
焼付塗装仕様		
集合用高圧ホースセット	ガス放出防止型高圧ホースセット	
PT4S-OH(S)-AD	PT4SB-OH(S)-AD	4
PT6S-OH(S)-AD	PT6SB-OH(S)-AD	6
PT8S-OH(S)-AD	PT8SB-OH(S)-AD	8
PT10S-OH(S)-AD	PT10SB-OH(S)-AD	10
PT12S-OH(S)-AD	PT12SB-OH(S)-AD	12

アダプター付簡易集合装置の保管期限は、半年です。半年を経過すると R1/2 ねじ部のメック加工が劣化する恐れがありますので使用しないでください。

保管する場合は、屋外及び高温多湿場所を避けてください。

※型式の末尾に-G が付きますと、ガスロンコーティング仕様となります。

(2) 8kg/h 自動切替調整器セット品簡易集合装置



型式		集合 本数
焼付塗装仕様		
集合用高圧ホースセット	ガス放出防止型高圧ホースセット	
SPT4-8AH(S)	SPT4-8ABH(BS)	4
SPT6-8AH(S)	SPT6-8ABH(BS)	6

※型式の末尾に-G が付きますと、ガスロンコーティング仕様となります。

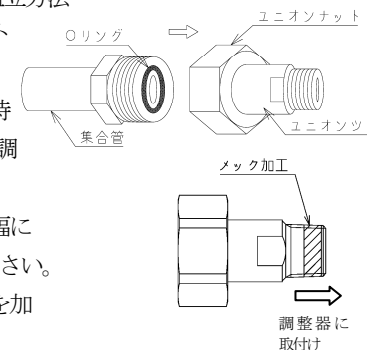
⚠ この集合装置の集合管内面には、Oリングが挿入されるため加工してあります。必ず8kg/h 自動切替調整器用集合装置を取付けてください。

- 調整器の取付については、「自動切替調整器取扱説明書」を読んで取付けてください。
- 高圧ホースの取付については、「高圧ホース取扱説明書」を読んで取付けてください。
- 取付終了後は、「液石法」に定められた気密試験を行ってください。

4 取付手順

(1) アダプター付簡易集合装置と自動切替調整器 10~30kg/h の組立方法

- ① 集合装置に取付けられているアダプターのユニオンナットをゆるめ、ユニオンナット及びユニオンツバを外す。
- ② ユニオンツバのねじ部には、シール性及びロック機能を持たせたメック加工が施されています。そのまま自動切替調整器に取付けてください。



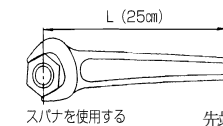
取付ける際には自動切替調整器のねじ込み側 6 角部 2 面幅にスパナをかけ、締付トルク約 35N・m 以下で締付けてください。締付力は、長さ 25cm のスパナの先端に約 140N 以下の力を加えることを目安にしてください。

- ⚠ 締付後、30 分以内にねじ部に負荷を加えると、所定の強度が得られず気密性に支障をきたす恐れがあるので十分注意してください。
- ⚠ 高温多湿の場所では、取付作業をしないでください。
- ⚠ ねじ部には、シールテープを巻いたり、シール剤を塗布しないでください。

- ③ Oリング及びOリングタッチ面にゴミ等が付いていないことを確認してください。
- ④ ユニオンナットを集合装置に取付けてください。

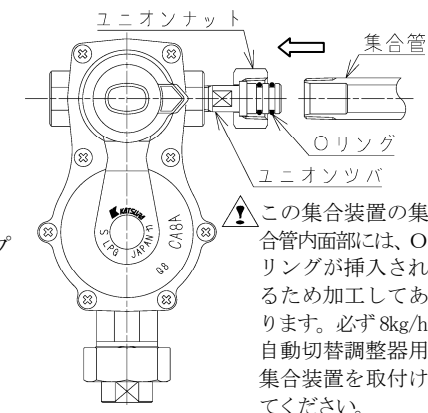
(2) 8kg/h 自動切替調整器セット品簡易集合装置の組立方法

- ① Oリング及びOリングタッチ面にゴミ等が付いていないことを確認してください。
- ② 集合管をユニオンツバにまっすぐ差し込み、スパナ等で集合管を固定してユニオンナットを取付けてください。



(3) 集合管と高圧ホースの組立方法

- 高圧ホースのねじに先端 2 山残してガス用シールテープを巻き根本バルブに取付けてください。取付ける際には、根本バルブの 2 面幅にスパナをかけ、締付トルク約 20N・m 以下で締付けてください。締付力は、長さ 25cm のスパナの先端に約 80N 以下の力を加えることを目安にしてください。



⚠ この集合装置の集合管内面には、Oリングが挿入されるため加工してあります。必ず8kg/h 自動切替調整器用集合装置を取付けてください。

2 安全のために

⚠ 警告

- この集合装置はLP ガス専用です。LP ガス以外の用途には使用しないでください。
- この集合装置をみだりに分解・改造するとガス漏れによる事故発生の原因となります。絶対に分解・改造しないでください。
- この集合装置は衝撃を受けるとガス漏れ等の事故につながる恐れがありますので、絶対に叩いたり、物を当てたり、重い物を落としたりして衝撃を与えないでください。
- この集合装置を雪害・落雷の恐れのある場所に設置する場合は、収納庫等で適切に防護してください。
- この集合装置に使用している自動切替調整器は、圧力が異常上昇した際にガスを外に逃がすための安全弁を内蔵しています。火気から 2m 以上離れた屋外に設置してください。

3 設置工事

⚠ 警告

- この集合装置の設置・取付工事は液化石油ガス設備士の資格を有する方が行ってください。
- 火気に近い場所、炎や輻射熱を受ける場所には設置しないでください。
- 調整器は、有害ガス（例アンモニア、亜硫酸ガス等）の影響を受ける恐れのある場所には設置しないでください。
- 集合装置の設置時は、無理な力が加わらないように設置してください。